

内田たもつ ホームページ
http://uchida-tamotsu.jimdo.com



内田たもつだより

日本共産党南知多支部
南知多町議会議員
内田保

470-3321
南知多町内海内塩田77の3
電話 0569-62-1816
携帯090-2776-7529

ストップ ウクライナ侵略

ロシアによるウクライナ侵略開始から2か月、プーチン政権は、病院や民間人などを無差別に攻撃し、国連憲章や国際法に反する「戦争犯罪」を重ねています。

毎日のテレビからの悲惨な映像に心を痛めている方が多いと思います。日本共産党は非軍事の人道支援として、ウクライナ支援募金に取り組み、すでに全国で1億5千万円を超える募金(22日)が寄せられ、国連難民高等弁務官事務所、ユニセフ、赤十字国際委員会等に届けています。

南知多町でも日曜版と一緒に、何度かこの募金のための封筒を入れていただいています。多くの方から募金が寄せられ、現在(25日)5万2100円集まっています。また、募金と共に沢山のメッセージが届いています。皆さんからの平和へのメッセージを紹介しています。



(日本ユニセフ協会へ募金を届ける小池書記局長)

今回の事態は、はっきりとロシアの侵略戦争です。戦前の日本が日中戦争から太平洋戦争へと進んでいった経過と似ています。アメリカのイラク戦争、中国の覇権主義、人権侵害、日本の軍事費増大、9条改憲、核保有発言など、一世紀前の「戦争は国家の合法的な権利」と言った時代にタイムスリップしたのでは？今私たちは、過去の戦争の反省をふまえ「戦争反対」「核兵器廃絶」の声を上げ、行動をおこしていきましょう。(Hさん)



NO WAR!

(Yさん)



ロシア人もウクライナ人も人の命をなぜ大切にしていないのか？戦争は人を亡くす。その事がなぜ解らないのか？平和な生活、幸せな生活、人と人との愛する心がなくなっていますか？自衛隊の人は、人の命を助ける方になってほしい。子どもたちの生活をうばう権利はないよ。戦争はやめてほしい。平和な生活にしてほしい。(Iさん)

戦争はダメ！何回言ったことでしょう。それでも毎日の報道は悲しいことばかり。私に何ができるのか、答は見つかりません。教えてください。(Kさん)



テレビで見るたびにウクライナの国民の皆さんの悲惨な姿に涙が出ます。自分のことのように心が痛みます。どうぞ望みを強く持って、必ずや春は来ます。1日も早く平和が来るように願ってやみません。(Sさん)



戦争を止め 世界平和を!

(Uさん)



今の状態が直ぐ終わってほしい。核シェアリングの可能性を言う人は絶対ダメ。(Uさん)

1日も早く戦争をやめて大切な人命を守ってほしい。解決は、戦車やミサイルでなく国際世論と対話で、法の支配と国連憲章を守らせ、ロシアには責任をとらせなければならぬ。(Kさん)

当たり前のことだけど、火を噴く武器の先には人の命(動物も含めて)がなくなるということです。ウクライナの人でもロシアの兵士にとっても悲しみは同じです。こんなことを続けて何のメリットがあるのか？東部での戦争がひどくなれば、どんどん人が死んでいくのです。もうやめてください。なんとかNATOの国も加わって停戦になることを願っています。(Oさん)

ロシアの侵略戦争で一気に環境問題が生じて来ています。武力による都市破壊や原発使用の挑発など、何十年もの廃墟は温暖化を加速します。南知多でも太陽光の乱開発、原発の汚染水放流など環境悪化はすぐそこに迫っています。(Iさん)



ウクライナ侵略、ロシアプーチン政権の国連憲章および国際法違反を大きくうたえたいと思います。第一次、第二次世界大戦で数千万人の人びとが国の戦争でこころされた。その痛ましい教訓から、戦争はやってはならないと国連憲章がつくられ、国際法、核兵器禁止条約がつくられてきた。これを破ったのが、ロシアプーチン政権です。岸田首相は、2月24日ロシア軍の侵略翌日「今回のウクライナ侵攻は国際法違反であり、国連憲章にも反する行為だ」と言ったあと、口にしていません。それを受け、テレビは戦況は報道しても、国連憲章違反、国際法違反、核兵器禁止条約違反と報道しません。私達は声を大にして、ロシアは侵略やめよ！と言い続けましょう。(Wさん)

STOP PUTIN!

(Tさん)

気持ちですが、協力できてうれしい。1日も早く終結してほしい。(Nさん)

子どもたちの未来のことを考えてほしい。(Hさん)

自国民の自由を抑え、世界の「侵略やめよ」の声も無視、ヒトラー顔負けのプーチンを止めさせるには？「武力に武力」では、世界戦争・核戦争の道でプーチンと同じで破滅あるのみ。平和への道は「話し合い」しかない。「侵略やめよ」の声を世界中からあげてロシアを包囲することと、日本にしかない憲法9条を平和解決に生かすこと、これです。テレビの前でプーチンへの怒りをぶつけるだけでなく、行動してみませんか。(Yさん)